

# 輝く新市域を振り返る

## 人材誘致・定住対策の促進



本市は平成16年11月の市町村合併以降も、特色ある地域づくりの推進と市民サービスの向上に努めています。それらを合併当初に掲げた「夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン」の11の項目に沿ってシリーズで紹介します。今回のテーマは「人材誘致・定住対策の促進」です。

問い合わせ先 市役所 本庁舎企画調整課 TEL 0857-20-3153  
中山間地域振興課 TEL 0857-20-3184  
第二庁舎経済戦略課 TEL 0857-20-3249

第2回鳥取市企業合同説明会 2010 (2010.12.2)

### 夢

があり誇りのもてる

20万都市づくりビジョン

- ・ 広域交流観光の展開
- ・ 防災・防犯対策の強化
- ・ 新たな農林水産業の振興
- ・ 地域文化の振興
- ・ 人権尊重都市の実現
- 人材誘致・定住対策の促進
- ・ 子育て・教育先進都市の実現
- ・ 生涯健康都市の実現
- ・ 地域に根ざした商工業の振興
- ・ 情報先進都市の実現
- ・ 環境先進都市の実現

### 若者に魅力あるまちを

本市では、平成18年度から「鳥取市人口増加対策本部」を設置し、人口増加に資する各種施策の充実に努めてきました。しかしながら、働く場

学ぶ場を求める若年層の人口流出や未婚・晩婚化による少子化などは、依然として大きな課題となっています。こうした課題への重点的取り組みを行うため、本年5月

から新たに「鳥取市雇用拡大・

若者定住対策本部」として再スタートするとともに、「鳥取市若者定住戦略方針」を策定し、若者が地元に着定できるような、各種施策の展開を図ることとしました。

この戦略方針では、魅力創造、教育環境、健康と子育て、住環境、農村漁村を5つの柱とし、若者定住に向けた31の重要事業を推進しています。

### 教育環境の充実

鳥取環境大学は、大学が地





鳥取市若者会議



婚活イベントの料理教室



公立大学法人化をめざす鳥取環境大学



県外での移住相談会



お試し定住体験施設「しかの宿」



移住定住者の交流会



雇用コーディネーターの設置



スマート・グリッド・タウン推進セミナー

域に及ぼす経済的効果、学術・文化的効果、若者定住、地域経済活性化など様々な観点から、本市にとって大きな財産です。鳥取環境大学が新たに生まれ変わり、持続的に発展するよう、本市として積極的に取り組んでいきたいと考えています。

鳥取環境大学の新生のためには、平成24年4月からの公立大学法人化、経営学部の新設、既存学科の環境学部への改編など、特色ある教育内容の実現、県・市の関与による大学運営改革・経営改善への取り組みの3つの柱が重要であると考えており、鳥取県と連携しながら、これらの実現に向けた取り組みを進めているところとす。

## 移住・定住を促進

本市では、平成18年9月に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を開設し、専任相談員を2人配置。本市への移住定住を希望する人に対して、支援制度や住宅、仕事、暮らしの情報を幅広く提供しています。

窓口では、「田舎暮らしはしてみたいけど、なかなかきっかけがなくて」という県外在住の人に、住宅を体験施設として整備し、「お試し定住」を体験する事業を行っています。

現在、受け入れを行っている体験施設は、鹿野町の「しかの宿」、「鬼楽庵」、湯川住宅団地内にある温泉付き体験

施設2棟、佐治町の1施設の合計5棟で、「お試し定住」による地域のみなさんとの交流を通じ、本市への移住を促進しています。

窓口の開設から4年3カ月間で、201世帯450人（うち、新市域には69世帯142人）が移住されています。

一方、平成21年1月には、これらの窓口を通じて本市に移住した人たちが、「鳥取ふるさとUI（友愛）会」を設立し、定住者と地域住民の交流やネットワークづくりに取り組んでいます。

このように、移住者により住民が増加することによって、中山間地域の集落の維持や地域活性化につながっています。

## 雇用の場の確保

若者定住やU<sup>\*</sup>・Iターンによる人口増を進める上で、最も重要な要素は生活の糧ともなる「働く場」であり、依然として厳しい雇用情勢が続いている中、雇用の拡大・確保を図ることは喫緊の課題です。

そのため、今後4年間（平成22年度～25年度）で2千人以上の新たな雇用の場を市内に確保することを目標とする「鳥取市雇用創造戦略方針」を本年6月に策定しました。

この方針では、成長産業における雇用創造、産業全般の底上げによる雇用創出、若者の雇用の場の確保、求職側と求人側のより円滑なマッチングの促進の4点を基本的な考

え方と位置付けています。なかでも、成長が見込まれる分野に重点を置いた企業誘致、スマートグリッド（次世代送電網）などの推進、「鳥取市LED照明導入促進事業」「トリアル発注事業」などにより地元企業支援や、「とっとり若者インターンシップ事業」による人材のマッチング

など、雇用コーディネーターを設置し、市民、企業、経済団体、大学、行政などの連携・協働により、積極的に雇用創造につながる取り組みを推進しています。

※U・Iターンとは、都市部の居住者が地方に移住すること。Uターンは出身地に、Jターンは出身地の近くの地域に、Iターンは出身地以外の地域に移住する形態。